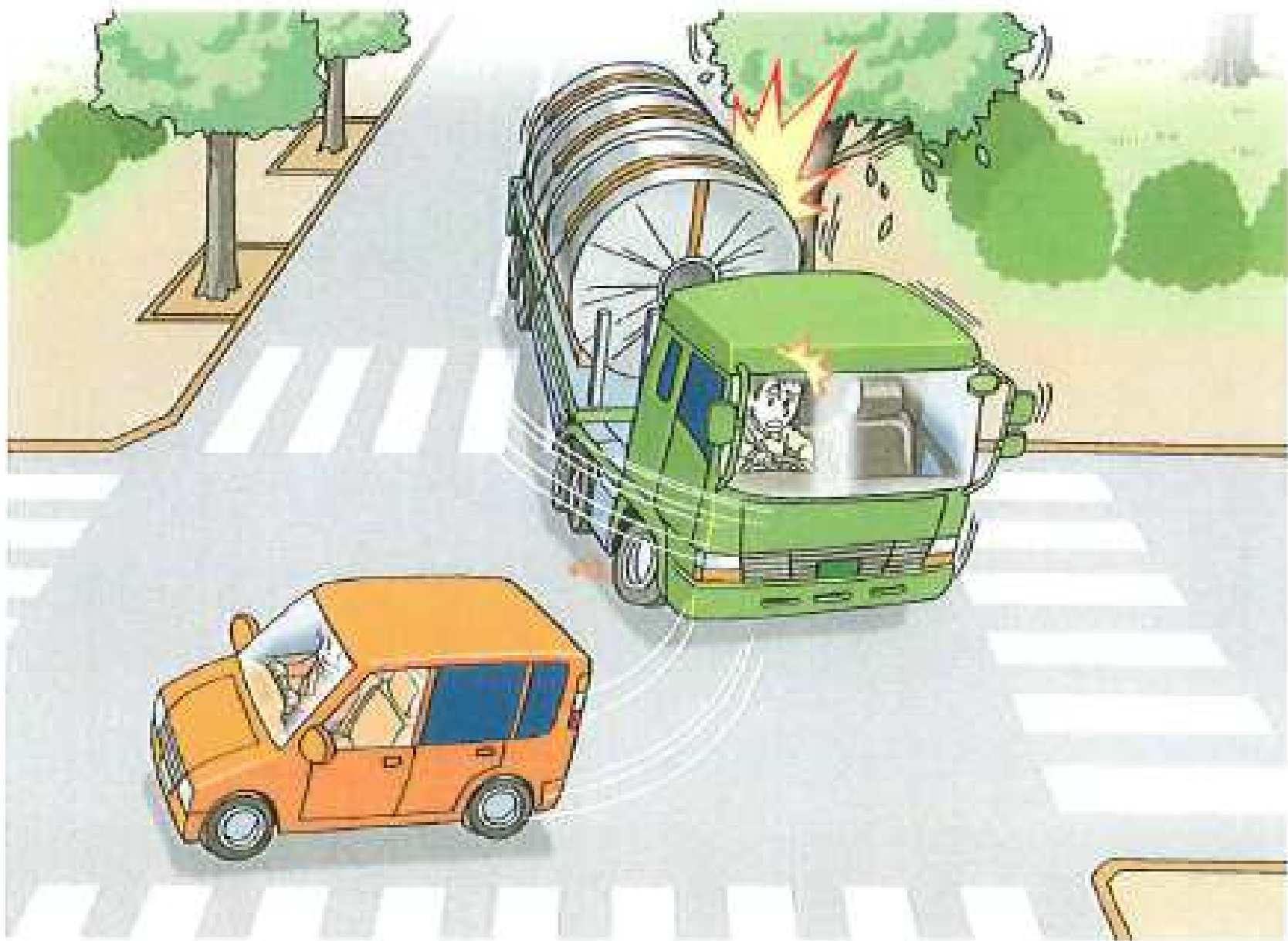


前車、急に右折

<車間距離>

前車が交差点で急に右折したため、

緊急避難時に街路樹に衝突、積み荷が損傷



事故防止対策のポイント

- 「重量物輸送」車両は車長が長く重量車であるため、交差点は最危険箇所と認識する。
- 交差点では進入前に安全確認を行い、ブレーキペダルに足を置き危険に備える。
- 右左折は最徐行厳守（10km/h以下）とし、目視をはじめバック・ミラー、サイド・ミラー及びアンダー・ミラーで側面や直前、後方の安全を確認する。
- 信号機の黄色を確認した時は停止を基本とし車間距離は十分確保する。
- 青信号発進時は前後左右に注意を払い、前車の発進を確認してスタートする。
- 横断歩道は全て一時停止を原則とする。歩行者や自転車がいる時は、横断歩道の手前で一旦停止して横断を待つ。
- 車両の陰からのバイク等の走行を見失わないように死角を注視する予測防衛運転を行う。
- 「指差・確認呼称」を厳守する。「交差点（注意）ヨシ！前方ヨシ！右ヨシ！左ヨシ！後方ヨシ！」